



新社会党東京都本部委員長

江原ひであきアピール 2004.12

江原ひであき事務所

中野区南台 2-32-1 電話 (03) 3381-7656 FAX (03) 3383-8535

ホームページ <http://www7.ebara.or.jp/ebara-hideaki/>

Eメール hide-eba@cameo.plala.or.jp

ブッシュは(ファルージャ) 大虐殺を止めよ！ 占領軍は(イラクから)撤退せよ！ 小泉は直ちに自衛隊を撤退させよ！

アメリカ・ブッシュが 11 月 8 日、2 万の軍隊でファルージャに総攻撃を開始した。残虐兵器のクラスター爆弾や 500 ポンド爆弾を投下し、同時に数百台の戦車、装甲車で街を破壊し人々を殺戮している。

ブッシュは、イラクへの侵略攻撃の理由にした「大量破壊兵器や生物化学兵器」も存在しなかったことが明らかになって、今では『イラクに「自由な社会」を創るのだ』と侵略の理由をすげ替えている。

しかし、このような理由？を根拠にして大国が圧倒的な武力をもって一方的に先制攻撃をすることを許してはならないし、イラク人民が抵抗するのは当然である。この抵抗を一部のテロ行為などと言って真実を覆い隠そうとしているが、イラク全土に戒厳令をださなければならないほどの抵抗をどうして一部武装集団のテロと言えるのだ！

そして最も強く抵抗しているのがファルージャを拠点にする武装勢力だとして、今回、総攻撃をしているのだ。11 日の報道でもすでに 1000 人ぐらいが殺されたという。

私は、ブッシュのこのような振る舞いは「価値観」とはとても言い難く、非論理的なギャングの蛮行であり、ブッシュこそ世界の大悪党であると言いたい。こうしている間にも毎日何百人もが殺されている。

いま、世界中から声を上げよう！「ブッシュはファルージャでの大虐殺を直ちに止めよ！」と。また、「占領多国籍軍はイラクから直ちに撤退せよ」と。

小泉(支配層)はイラクから自衛隊を直ちに撤退させよ！

小泉首相はイラクに大量破壊兵器が無いことが明らかになっても、自衛隊が多国籍軍に参加することが憲法違反であってもイラクへの派兵を続けている。

10 月 31 日に日本の青年がイラクで殺されても、ブッシュがファルージャで大虐殺を始めても派兵を止めようとしなない。

もし、小泉(日本)がブッシュのイラク攻撃に反対し自衛隊を派兵しなかったら、イラクへの武力攻撃が無かったらうし、ファルージャでの大虐殺も香田青年が殺されることもなかったらう。その意味で小泉の選択がこんにちの無秩序な世界情勢を創り出している大きな要因でもある。

小泉(日本)の政策転換がアメリカ(ブッシュ)の政策を変えさせる！

いま、日本の隅々から声を上げよう！「小泉(支配層)はイラクから自衛隊を直ちに撤退させよ！」と。

新社会党中央本部声明（抜粋）

アメリカのイラクへの侵略攻撃の真因は、(声明から)...『周知のように、イラクに大量破壊兵器が存在しなかったことが疑問の余地なく明らかになっている。アメリカが情報操作によって虚構の開戦理由で戦争を仕掛け、中東再編と資源収奪を進めようとしているのである。』

いま、小泉内閣はイラク侵略戦争への参加を跳躍台にしながら、米軍再編と自衛隊の一体化による在日米軍基地のグローバル機能を強化し、武器輸出三原則、「専守防衛」の放棄と兵器共同開発、「極東条項」を含む日米安保ガイドライン見直しなどを急速に進めながら9条の明文改憲にふみきろうとしているのだ。

その上、ブッシュ政権の単独行動主義、先制攻撃論に追随し、グローバルな軍事拡大路線をとる小泉政権の行動が、世界とアジアの緊張を生み出しているのである』……

新社会党は主張する！

小泉政権は、アメリカの戦争政策と決別すべきである。憲法9条を守る立場で政策の前面見直しをすすめよ！

(04.12 江原ひであき)